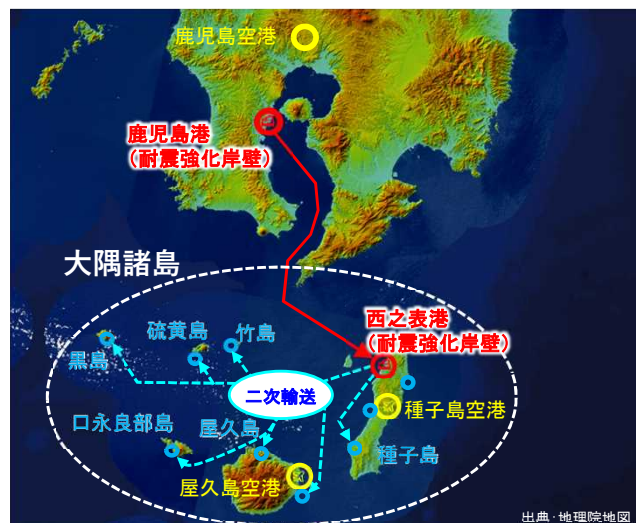


にしのおもてこう すのさきちく じしん みなと

西之表港 洲之崎地区において、地震につよい港をつくります

～西之表港洲之崎地区複合一貫輸送ターミナル整備事業の紹介～

- 西之表港で取り扱う貨物の増加に対応するため、新たな岸壁とふ頭用地をつくります。
- 地震に強い岸壁(耐震強化岸壁)とすることで、大規模地震発生時の防災拠点として、緊急物資の速やかな海上輸送が可能になります。



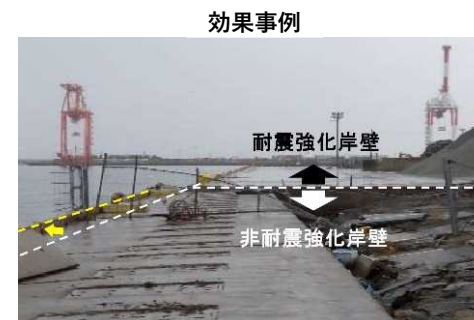
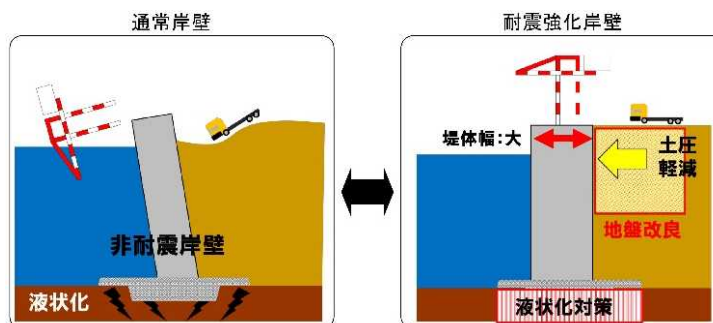
大隅諸島が被災した場合の緊急物資の輸送（イメージ）



洲之崎地区の完成イメージ



- 耐震強化岸壁とは、大規模地震に備えて耐震性を強化した係留施設です。
- 地震が発生したとき、緊急物資の輸送や、輸出入による経済活動を維持するために活躍します。



出典:国土交通省

<問い合わせ先>

■ 国土交通省 九州地方整備局 西之表港湾事務所
担当：工務課 TEL 0997-23-5012

■ 鹿児島県 熊毛支庁 建設課
担当：港湾空港係 TEL 0997-22-1862

～タネガシマハナサンゴの保全～

タネガシマハナサンゴとは

- 種子島と屋久島のみに生息する花束状のサンゴです。
- 絶滅危惧種に選定されており、種子島東海岸及び上ノ古田港の群体は天然記念物に指定されています。
- 事前の環境調査において、西之表港内でタネガシマハナサンゴの生息が確認されました。

レッドリスト選定 : 絶滅危惧 IB 類（環境省海生生物RL2017）
文化財指定 : 鹿児島県指定天然記念物（地域指定）
生態情報 : 花束状で固着性のサンゴ。種子島と屋久島に分布し、内湾の水深10m以浅に生息



出典：鹿児島県

出典：レッドリスト掲載サンゴの種ごとの環境特性について（平成29年環境省）



【西之表港で確認された大型群体（直径 約45cm）】

タネガシマハナサンゴの保全について

- 事業計画地で生息が確認されたタネガシマハナサンゴは、安全な場所に移植し、保全を図ります。
- サンゴ移植は、移植するサンゴを採取して、船で運搬し、生息に適した他の場所に固定します。
- 西之表港内で確認されたタネガシマハナサンゴの生息状況は、モニタリングを実施します。

【試験移植の様子】

①サンゴの採取



②サンゴの保護



③サンゴの運搬



④船での運搬・温度管理



⑤ブラシでの海藻除去



⑥サンゴの固定



⑦試験移植完了

